

様式2の付表

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況

地元の中学生からも、花壇の花がきれいで、自分もそれに関わりたいとの声が聞かれるようになってきた。

以前は空き地となっていた場所であったが生徒自らの手で、土地の造成、花苗の播種、育成そして花壇を造成してきており、意欲的に整美に取り組むことができた。

美しい花壇ができたことで、生徒達は大きな達成感を得ることができた。また、近隣住民からも評価する声を頂いた。

生徒ならびに地域に対し、環境美化への啓発を育む事業にもなっている。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症で臨時休業になったため、3月の花壇造成ができない状態である。終息に向かいしだい、花壇の造成を考えている。

○事業を実施する上での問題点

事業を実施する上で、特記する様な問題点は特に無い。

○今後、本事業に要望すること

本事業を継続し3年目となった。さらに土壌改良にも取り組み、よく草花が生育できる環境が整ってきた。継続的にこの事業について予算配当をお願いしたいと考えている。



図-1 昨年度の花壇造成実習



図-2 昨年度の春花壇造成実習



図-3 今年度の春花壇苗の育成